



20年の節目祝い新たな発展を誓う

4者が基本合意書に調印

秋田内陸縦貫鉄道の全線開業20周年記念式典が2月12日、阿仁ふるさと文化センターで開かれ、関係者、地域住民など約200人が参加し、これまでの歩みを振り返りながら節目を祝いました。また、県と北秋田市、仙北市及び秋田内陸縦貫鉄道(株)の4者が秋田内陸線の経営改善のあり方などに係る基本合意書に調印、新たな一歩を踏み出しました。



▲全線開業20周年を祝い開かれた記念式典

■少子化など鉄道を取り巻く厳しい経営環境を乗り越えて20年

秋田内陸縦貫鉄道は、昭和59年に旧国鉄阿仁合線、角館線と建設線を引き継いで一体運営するために設立されました。昭和61年に既開業区間の転換を受けて秋田内陸北線・南線として暫定開業。平成元年に未工事区間が開通し、鷹巣から角館までの全線開業を果たしました。

全線開業時、平成元年の乗車人員は107万9000人と順調なスタートでした。しかし、沿線地域の人口減少や少子高齢化などの原因により年々減り続け、平成17年度には約51万人とピーク時の半以下に減少し、存廃問題も議論され始めました。このため、平成20年度に、県・沿

秋田内陸線が全線開業20周年

事、津谷北秋田市長、門脇仙北市長、若杉社長がそれぞれ合意書に署名捺印し、固く握手を交わしました。合意書の主な内容は、①会社の経営目標②基本的な役割分担③会社への運営費補助④会社の経営改善⑤鉄道施設等の大規模改修、の5項目からなり、このうち①の会社の経営目標では、平成22年度経常損失額2億円以内をすることを目標とし、目標を24年度までに達成できない場合は、経営の抜本的な見直しを行う、としています。

②の役割分担では、▽両市が、会社収支の改善を図るための運営費補助を行うとともに、内陸線駅からの2次アクセスの確保や市職員の通勤、小中学生の通学利用、関係団体と一体となった観光利用の促進などを進

める▽県は内陸線を国道105号線の代替手段と位置付け、鉄道の安全運行に必要なトンネルや橋梁等の施設の大規模改修を担い、北秋田・仙北両市の財政負担軽減のため支援を行う、としています。また、③の会社への運営費補助については、▽両市は、毎年度、合計2億円を補助する▽県は、両市の補助額の4分の1相当額を、両市に対して補助することとしています。

■新キャラクター(クマ)の名称は「森吉のじゅべえ」に

この後、公募した新しい内陸線キャラクターのクマの名称が「森吉のじゅべえ」に決まったことが発表されました。考案したのは、由利本荘市の斉藤珠美さん(40歳)。1035通の応募の中から選ばれました。斉藤さんは「縦貫鉄道の『じゅ』と、熊の英語『ベア』(bear)を組み合わせて『じゅべえ』とした」などと名付けの理由を紹介しました。

式典の後、内陸線阿仁合駅前では、内陸線の今昔を写真でたどる「内陸線写真展」やサポーターによるミニライブステージが展開されたほか、沿線のお母さんたちが持ち寄った鍋ものが振舞われる「駅市」などが開催され、内陸線の全線開通20周年を祝いました。



内陸線の新キャラクター「森吉のじゅべえ」と名付け親の斉藤珠美さん

線自治体、内陸線、秋北バス等の交通事業者、商工会、観光協会などで、秋田内陸地域公共交通連携協議会が設立されました。協議会では、「連携計画」を策定し、各交通機関の連携のもと、少子高齢化対策や集落から公共・商業・観光施設などを結ぶ交通整備など、地域住民の利用しやすい交通の確保を目指しています。その他にも、内陸線の利用促進として内陸線グラウンド・ゴルフ交流大会、内陸線フォーラムなどのイベントや、内陸線応援キャラクター「なおりつくん」などを活用した運動も展開しています。



基本合意書に調印、握手を交わす4者。左から堀井啓一副知事、津谷市長、門脇光浩仙北市長、若杉社長

■地域の総力戦として多様な取り組みを―若杉社長
記念式典で若杉清一代表取締役社長は、「内陸線の乗車人員は、少子高齢化や交通手段の多様化によって開業時の半以下となっているが、厳しい状況を乗り越え、沿線地域とともに価値を高め、内陸線が秋田名物と讃えられるまでその魅力を育てていかなければならない。多様な取り組みを行い地域の総力戦として挑戦したい」などと決意を新たにしました。

津谷市長は、「地域にとつてなくてはならない内陸線。このたびの基本合意により、内陸線の安全安心がなお一層図られサービスの向上に繋がることに期待したい。韓国のツアー客なども増加しているが、このような機会を絶好のチャンスと捉え、官民一体となった受入れ体制を確立し、更なる誘客につなげたい」などと期待を寄せました。

■県、北秋田・仙北両市、会社の4者が基本合意書に調印

秋田内陸線の持続的運行による基本合意書の調印式では、堀井副知

市長ダイアリー(抜粋)

◇1月16日～2月15日

1月16日(土)森吉クマゲラスポーツクラブ設立総会(あゆっこ)▽米内沢本郷会館竣工式・祝賀会(本郷会館)

1月18日(月)七日市自治会長連絡協議会地域懇談会(七日市基幹集落センター)

1月19日(火)新年度予算査定(26日、本庁舎)

1月20日(水)森吉山ダム湛水修祓式、湛水式森吉山ダム管理庁舎

1月22日(金)公立米内沢総合病院職員説明会(米内沢総合病院)

1月24日(日)鷹巣婦人会新春交流会(中央公民館)

1月26日(火)米内沢病院職員労働組合団体交渉(米内沢総合病院)

1月27日(水)北秋田市米政策推進協議会(本庁舎)▽北秋田市周辺衛生施設組合正副管理者会議(衛生センター)

1月31日(日)第3回北秋田市民スキー大会(薬師山スキー場)

2月2日(火)北秋田市認定農業者会(市長との懇談会)(あゆっこ)

2月3日(水)第4回北秋田市上小阿仁村生活環境施設組合議会(森吉庁舎)

2月5日(金)あきたリッチセミナー in OSAKA(大阪府)

2月8日(月)米内沢財産区管理委員選任書交付式(本庁舎)▽北秋田市周辺衛生施設組合定例議会(衛生センター)▽米代川の総合的な治水対策協議会(能代市二ツ井庁舎)

2月10日(水)東洋精箔願稲荷祭(東洋精箔秋田工場)▽北秋中央病院運営委員会(ホテル松鶴)▽北秋田市国保運営協議会における受賞祝賀会(ホテル松尾 耕ホール)

2月11日(木)北秋田市「建国記念の日」を祝う会(中央公民館)

2月12日(金)秋田内陸縦貫鉄道全線開業20周年記念式典(阿仁ふるさと文化センター)

2月13日(土)第16回もちっこ市(大太鼓の館前)▽J A鷹巣町青果物生産者大会(交流センター)

2月15日(月)第2回秋田内陸地域公共交通連携協議会(阿仁庁舎)▽

県北ブロック誘致企業懇談会(ホテル松鶴)